

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
戸別訪問の実施件数			561	1243	1000
ダイレクトメールの送付件数			14	15	20

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進  
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

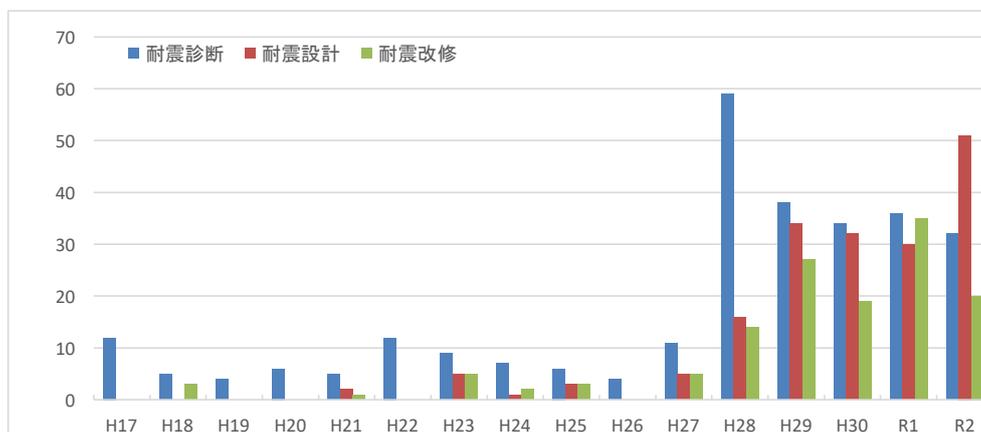
	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	2	2
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	1	2	2	2	2
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	3	3	0	3
耐震改修技術学校	4回× 2会場	3回× 1会場	4回× 1会場	0	4回× 1会場
耐震補強工事実務講習会	4	5	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
広報誌等への掲載	1	1	2	2(5、6月)	2
説明会の実施			20	1	2
庁舎内パネル展示				12月	12月

耐震改修の実績

(棟数)	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断	38	34	36	32	
耐震設計	34	32	30	51	
耐震改修	27	19	35	20	20



#### 前年度の取組内容

令和2年度の取り組みとしては、戸別訪問の実施及び耐震診断実施者への手紙の送付を行ったほか、12月に庁舎内にパネル展示を行った。

小学校や市民館等の公共施設や事業所で行う防災講座において、耐震化の周知を行った。

#### 見えてきた課題

耐震設計実施数51件に対し、耐震改修が20件と伸び悩んでおり、見積段階で補助上限を大幅に超える設計が多かったためと考えられる。

低コスト工法の周知、段階的改修の制度化による耐震化の促進が必要である。

#### 今年度の取組内容

戸別訪問 1,000件(予定)

広報による周知 2回(予定)

防災講座での周知 4回(予定)

パネル展示 12月(予定)

